

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		有料ごみ処理券事務				所管	環境清掃部 台東清掃事務所	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			
	長期総合計画体系	[基本目標]				事業の開始・終了年度		
		[小 柱]				[事業開始]	平成12年度	
		[施 策]				[終了予定]	— 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区廃棄物の処理及び再利用に関する条例				
	事業対象	粗大ごみを排出する区民、区のごみ収集を利用する事業者						
	事業目的	排出者が粗大ごみ・事業系ごみに「ごみ処理券」を適切に貼付することにより、排出者から廃棄物処理手数料を徴収する。						
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理券の印刷及び発注 ごみ処理券を販売する取扱店との販売委託契約及び手数料の収入管理 取扱店に対する立入指導 						
委託の有無	一部委託	委託内容	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理券管理システム運用委託 ごみ処理券保管配送委託 					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	販売店舗数	店	260	262	259	264	
		成果指標	有料ごみ処理券歳入	千円	390,000	386,801	397,068	394,905
	決算額 (単位：千円)				28,514	26,339	26,118	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			6,363	6,150	5,897	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			28,421	26,339	26,119	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			94	0	0	
		総経費			34,878	32,489	32,016	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			28,515	26,339	26,119	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			6,363	6,150	5,897			
前回評価から改善した事項	平成28年1月から区内全域でごみの戸別収集が実施され、排出事業者を特定しやすくなったため、事業系ごみ処理券の適正貼付など事業者への指導を強化している。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	民間のごみ収集業者への依頼が困難な小規模事業者等が排出するごみ及び家庭から排出する粗大ごみの収集については、区が実施する必要がある。当該ごみの収集については有料となるため、ごみ処理券を販売することにより手数料を徴収する。					
	効率性	3	経費削減の観点から、ごみ処理券の印刷、発注管理システム等について23区が共同で実施している。					
	手段の適切性	3	ごみ処理券をコンビニエンスストア等の取扱店で購入できることは、区民の利便性が高い。取扱店への立入検査及び適正管理指導の実施については、廃棄物処理手数料の徴収事務を委託している区が行う必要がある。					
	目的達成度	4	ごみ排出事業者等への調査・指導を行い、ごみ処理券の貼付率向上を図っている。なお、事業系ごみの民間収集業者への移行等により、事業系ごみ処理券販売枚数は減少している。粗大ごみ処理券については、粗大ごみの増加に伴い、収入は増加している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	
廃棄物処理手数料を排出者から徴収するために、ごみ処理券の印刷や発注管理、取扱店への立入指導などについて、区は引き続き担っていく必要がある。							維持	
<div style="float: right; text-align: right;"> 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了 </div>								